



保健だより

めぶきっこ



令和6年9月 めぶき保育園

残暑の中、いつの間にかセミの鳴き声が遠ざかり、トンボの姿をみかけるようになりました。また、朝方の気温が少し低くなり季節が秋に移り変わっていることを感じます。日中はまだまだ暑い日が続きます。こまめに水分補給をし、お子さまの体調の変化に気を付けて過ごしていきたいですね。

9月の保健行事

- * 身体測定
 - 10日(火) 2歳児
 - 11日(水) 1歳児
 - 12日(木) 0歳児

8月の感染症

- * アデノウイルス感染症
 - つくし組・・・1名
 - うめ組・・・1名
- * 手足口病
 - うめ組・・・2名
- * インフルエンザ
 - もも組・・・1名

全職員が心肺蘇生の方法や AED の使用方法などについて、年間を通して救命講習をしています。迅速な対応や職員の連携が子どもの命を守ることを改めて確認しました。講習のなかで、熱性けいれんがあった場合は「迷わず救急車を呼んでください」という話がありました。保育園でも救急車を呼ぶことがあります。その際救急隊の方から既往歴・保護者への連絡が取れているかを聞かれます。保育園ではお子さんの既往歴の把握はしておりますが、既往歴の追加があった場合、緊急連絡先が変わった場合、お休みの場合には、必ず保育園にお伝えください。また、何かあった場合に必ず連絡が取れる環境にしておいてください。日頃からのご協力をお願いいたします。

保健活動 ～規則正しい生活習慣を整える～

今月は「運動」についてお話します。適度な運動をすることにより軽い刺激が骨に加わり、骨の成長が促されます。骨の発育には、ある程度縦方向に圧力がかかる運動が適しているといわれています。

また、体幹を鍛えることで“良い姿勢”を保つこともできるようになります。園では、クラスのお子さまの発達に合わせ、“走る・跳ぶ・くぐる・バランスをとる”などの運動発達を促せるよう、トランポリンやトンネル・一本橋を用意し、十分に体を動かせる環境を整えています。お子さまの“できた喜び”“挑戦する姿”に共感し、運動が好きになり活動性・積極性などを身につけられるよう関わっています。

ご家庭でもお子さまと一緒に適度な運動を楽しみ、生活習慣を整えていただければと思います。



今月はこの時期に流行るアデノウイルス感染症に罹患したお子さまもいました。子どもは朝いつも通りにしていても急に発熱することもあります。少しの咳・鼻水だからとそのままにはせず、早めの病院受診をおすすめします。お子さまの体調の変化に気付けるよう、保育中も気を付けてみていきます。ご家庭でも引き続き、普段と少しでも違う様子が見られた時には朝の受け入れの職員までお知らせください。